## 2026年度日系社会研修 コース概要

2020年及日水江五朝19 日 八城安	
No	2
所管センター	横浜
分野	日本文化
研修コース名	日本文化活動コーディネーター育成(応用)
受入人数	8
受入時期	上半期
来日日	2026年5月13日 (水)
帰国日	2026年6月19日 (金)
提案団体	公益財団法人海外日系人協会
提案団体ウェブサイトアドレス	https://www.jadesas.or.jp/
研修員必要資格	【必須資格】 1. 日系団体等のイベント企画運営実務者または団体役職員・会員であること。 2. 文化活動に関するイベント企画運営に関する実務経験が原則、3年以上 【望ましい資格】 1. 日本語または英語、スペイン語でのコミュニケーション能力を有すること。 (原則、日本語⇔スペイン語での講義が実施されるため)
研修員に必要な実務経験年数	その他(必要資格欄に記載)
研修使用言語	日本語、スペイン語
日本語能力	不問
(JLPT目安)	
英語能力	不問
研修目標	研修員が、日本文化・歴史に関する知識を深め、日本文化の継承および普及のための文化活動、イベントを企画・運営するための知識および技術を習得する。
期待される成果 (習得する技術)	1. 日本文化に関する知識を深め、文化指導の実践方法が習得される。 2. 日本文化活用したイベントや教室運営などコミュニティ活動への参加者増に資するアイディアを考察する。 3. 持続可能な日系団体運営のための基礎的な知識を習得する。 4. 研修員が、帰国後の具体的実践計画を作成する。
研修計画(内容)	<日本文化知識・文化指導実践> 【講義】日本の風土と年中行事、日本の祭りとNPO活動、日本伝統文化論、運動会の歴史、ポップカルチャー論/【演習】日本伝統文化紹介手法/【視察】文化施設見学とワークショップ体験 〈文化イベント・文化教室運営〉 【講義】地域活性イベント企画手法、日本の歴史・文化を活用したビジネスモデル/【演習】地域活性化イベント計画立案、スポーツを活用したイベント企画/【視察】日本の祭り、日本文化
	教室運営現場 <日系団体運営> <開義】日系社会と日系団体活動、広報活動手法、ファンドレイジング手法/【演習】ファンドレイジング計画立案、広報計画立案/【視察】日本文化継承活動団体 <実践計画作成> ファシリテーション手法、討議、実践計画作成
本研修実施の意義現地日系社会への裨益効果	日本文化活動を通じて日系社会が地域とつながり、日系人のみならず地域全体を巻き込むかたちで活動を実施することは、地域住民との交流を深め、地域社会への貢献を実現する上で重要な意義を持つ。こうした活動を通して、地域住民に日系社会の存在やその価値を広く知ってもらい、相互理解を促進することで、地域全体の活性化へとつながることが期待される。さらに講義や視察を通じて日本の伝統文化及び現代文化に対する理解を深め、その文化的価値を再認識することにより、研修員自身が文化継承と普及の意義を体感できる点において、本研修は極めて高い意義を持つ。
応募希望者への特記事項	・研修に関心をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。 ・本研修は主に日系団体での活動歴が長い研修員を対象としており、ご不安な方は応募前にお問い合わせください。